

# 1 インフォメーション

## 大和の魅力を幅広くPR! 「大和市観光協会」が設立

大和の魅力を広くPRする「大和市観光協会」が、7月23日に設立されました。

同協会は、市内の観光資源や物産などを積極的に情報提供することで、市民の皆さんに「ふるさと大和」を知ってもらい、愛着を深めてもらうことが目的で、市役所産業振興課内に事務局を設置します。

昨年12月に「観光協会設立準備委員会」（橋本吉宣委員長）が設置され、協会のあり方や事業内容など設立に向けた具体的な検討が進められてきました。そして、今年4月から事務的な準備作業を進め、7月23日、設立総会の開催に至りました。

設立総会では、土屋市長が会長に就任。「大和の物産、イベント、自然などを多くの人に知ってもらう」とは、観光や街づくりへの効果が期待できるので、今後は協会を大きく発展させていきたい」と抱負を述べました。副会長には、大和商工会議所の小田切修会頭とさがみ農業協同組合大和地区運営委員会の山口勉委員長がそれぞれ就任しました。そのほか、事業計画や予算案なども承認されました。

## 厚木基地開放日に デモフライト実施されず

7月28日（土）・29日（日）の両日、厚木基地では基地を一般に開放する基地開放のイベントが開催されました。今回は、市が長年にわたりその廃止を求めてきたデモンストレーションフライトが中止され、静かな基地開放日となりました。

厚木基地では毎年1回、この基地開放が行われてきましたが、例年、このときに米空母艦載機によるデモンストレーションフライトが行われてきました。その飛行方法が、本市市街地上空での低空飛行や急旋回、曲技飛行など、通常と全く異なることから、市民に激しい騒音被害と墜落の恐怖を与え続けてきました。今回のデモンストレーションフライトの中止は、昨夏の激しい騒音状

況を受けて、市が、昨年9月21日から厚木基地との交流を中断し、強い姿勢で抗議してきたことから、米海軍厚木航空施設が決断したものです。土屋市長は、その決断を評価するとともに、来年以降の基地開放でのデモンストレーションフライトについても、これを恒久的に廃止させる布石になるとして、7月2日、米海軍厚木航空施設司令官ケビン・P・マクナマラ大佐からの招待を受け、今回、初めて基地開放に参加しました。

市は、引き続き米軍に対し、来年以降のデモンストレーションフライトの廃止を求めていくとともに、6月の空母入港以来続いている艦載機

の騒音についても、できる限り軽減するよう求めていきます。

市は今後も、基地にかかわるさまざまな問題に対し、全力で取り組んでいきます。

問い合わせは、市役所基地対策課基地対策担当 ☎(260)5310、kichiへ。なお、騒音に関する苦情のEメールは、市のホームページからお送りください。

会員は、大和市に関係する各団体や組合、協会を中心に、1口1万円の会費を募る自由参加形式で、個人会員は当面募集しない予定です。会員になると、年内に開設予定の同協会のホームページで紹介されるほか、会員の団体がイベントなどをする際に同協会の協賛や後援を受けることができます。設立時の会員数は57の法人・団体です。

同協会のホームページでは、市内のイベントや開花情報などのほか、大和の歴史や施設、商店街の情報など、市民の皆さんが見たい、知りたい、行ってみたいと思うような身近な情報を随時提供していきます。

問い合わせは、市観光協会事務局 ☎(260)5134、sangyoへ。



# 「やまとバーチャル平和祈念館」がオープン

大和市にかかわる戦中・戦後の歴史をひもとき、その史実から平和の尊さを学ぶことを目的に、市のホームページ上に「やまとバーチャル平和祈念館」を開設しました。

同祈念館には、二つの基本テーマがあります。一つは、日本国民全体に多大な傷跡を残した当時の戦争の中で、大和市にかかわる歴史をひもとく。戦争の歴史を振りかえって。もう一つは、厚木基地の歴史を振り返る『厚木基地と大和市』です。館内はこの基本テーマに沿って、次の9項目を紹介しています。

- 年表 1931年から今日までの大和市、厚木基地、国内外の主な出来事。
- 学童疎開 大和市（旧大和町・旧渋谷村）の学童疎開の状況や疎開体験者の語り、児童の生活など。
- 戦中・戦後の人々の生活 昭和16年から25年ごろの人々の生活の様子。
- 遺品展示室 当時の遺品などの写真を展示。
- 戦争体験記 28人の戦争体験記。
- 厚木基地の誕生から終戦 厚木基地の誕生から米軍に接收されるまで。

**厚木基地の現在** 米軍接收後から現在まで。

**高座工廠と台湾少年工** 海軍高座工廠の概要と台湾から動員された少年工の生活など。

**台湾亭** 台湾出身の元少年工たちから市に寄贈された台湾亭について。

市は今後、市民の皆さんの意見を聞き入れながら、この祈念館を充実させていきます。



<http://www.city.yamato.kanagawa.jp/koucho/virtual/index/index.htm>

問い合わせは、広聴相談課国際化推進担当 ☎(260)5164、E-mail [koucho@city.yamato.kanagawa.jp](mailto:koucho@city.yamato.kanagawa.jp)

## 身体障害者を対象とした市職員募集 来年4月1日付採用

職種	人員	職務内容	試験区分・資格	共通資格
市職員(事務)	若干名	本庁及び出先機関の事務に従事	昭和46年4月2日以降生まれで、各学校を卒業または平成14年3月に卒業見込みの人並びに同等の知識を有する人(大学・短大卒業、卒業見込み者は、それぞれの学歴に応じた区分で受験することになります)。 大学卒業程度 短大卒業程度 高校卒業程度	身体障害者手帳の交付を受けている人 自力で通勤及び勤務遂行が可能な人 活字印刷文での出題に対応できる人 口頭での会話が可能な人

試験日 ▶ 10月21日(日)第1次試験...一般教養試験及び作文試験  
第2次試験...個別面談及び健康診断

受付日 ▶ 9月13日(木)・14日(金)

いずれも午前9時～正午、午後1時～5時に市役所5階研修室へ。  
受験案内は、9月14日(金)まで市役所3階職員課で配布するほか、市のホームページでもご覧になれます(申込用紙をダウンロードできます)。

問い合わせは、市役所職員課人事担当 ☎(260)5338、[syokuin@city.yamato.kanagawa.jp](mailto:syokuin@city.yamato.kanagawa.jp)へ。

## 「ICカード」の申し込みはお早めに!

市は、「広報やまと8月1日号」でお知らせしたように、市民の皆さんのICカードの利用希望を確認するため、市内の全世帯に「ICカード交付申請書」を郵送しました。ICカードの交付を希望する場合は、必要事項をご記入の上、8月21日(火)(消印)までに返送してください。

ださい。

なお、利用を希望しない場合、返送する必要はありません。

問い合わせは、市役所情報政策課情報政策担当 ☎(260)5365、[iyoho@city.yamato.kanagawa.jp](mailto:iyoho@city.yamato.kanagawa.jp)